



令和6年度 第2回 生涯学習センター運営審議会

令和7年2月25日（火）午前10時～
市役所本庁舎 14階 14A会議室

生涯学習センター運営審議会出席者名簿

生涯学習センター運営審議会委員（任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日）

1	片桐 幸枝	琴友会（大正琴） 代表（中央生涯学習センター）
2	齋藤 哲男	三の沢北自治会 自治会長（西生涯学習センター）
3	上野 秀雄	陽光地区まちづくり推進協議会 会長（南生涯学習センター）
4	寺山 睦夫	宝木地区まちづくり協議会 会長（北生涯学習センター）
5	阿久津 秀夫	清原地区自治公民館連絡協議会 会長（清原生涯学習センター）
6	岡田 好枝	宇都宮女性防火クラブ 会長（横川生涯学習センター）
7	渡邊 秀雄	瑞穂野地区まちづくり協議会 役員（瑞穂野生涯学習センター）
8	菊地 重栄	城山地区コミュニティ協議会 会長（城山生涯学習センター）
9	小曾戸 典子	富屋小学校地域協議会地域学校協働活動推進員 （富屋生涯学習センター）
10	首藤 慎二	豊郷地区連合自治会 会長（豊郷生涯学習センター）
11	阿久津 節子	篠井小学校魅力ある学校づくり地域協議会地域コ ーディネーター（篠井生涯学習センター）
12	稲葉 豊	雀宮地区まちづくり推進協議会 会長（雀宮生涯学習センター）
13	斉藤 智子	上河内中学校地域協議会 地域学校協働活動推進員 （上河内生涯学習センター）
14	谷内 直子	白沢宮っ子ステーション放課後子ども教室 事業コーディネーター（河内生涯学習センター）
15	半田 文男	宇都宮市立今泉小学校長（小学校長会）
16	鈴木 智喜	宇都宮市立姿川中学校長（中学校長会）
17	若園 雄志郎	宇都宮大学准教授
18	坪井 真	作新学院大学女子短期大学部教授
19	遠藤 芳孝	公募
20	上野 恵美子	公募

出席生涯学習センター所長

1	東生涯学習センター所長	黒川 哲也
2	南生涯学習センター所長	野澤 幸雄
3	平石生涯学習センター所長	高嶋 伸夫
4	横川生涯学習センター所長	藤山 幸雄
5	城山生涯学習センター所長	渡辺 隆
6	富屋生涯学習センター所長	田崎 俊夫
7	篠井生涯学習センター所長	川崎 欣司
8	雀宮生涯学習センター所長	鷺谷 文子
9	河内生涯学習センター所長	和田 貴弘

事務局

1	生涯学習課長	塚田 真仁
2	生涯学習課長補佐	横山 靖夫
3	企画グループ 係長	黒須 紀子
4	総括	澁川 泰子
5	主事	島田 綾香
6	放課後児童グループ 係長	平山 寛徳
7	家庭教育・地域人材グループ 係長	加藤 裕史
8	中央生涯学習センター 所長	伊瀬 公章

1 開会

2 議事

【協議事項】

- (1) 令和6年度生涯学習センター事業実績 及び
令和7年度生涯学習センター事業計画（案）について

【別紙1】 令和7年度生涯学習センター事業運営の考え方

【別紙1-1】 令和6年度生涯学習センター事業実施報告書（令和6年3月までの見込み含む）

【別紙1-2】 令和7年度生涯学習センター事業実施計画書

【報告事項】

- (1) 新たな公共施設予約システムの運用開始について
- (2) 第46回全国公民館研究集会
第64回関東甲信越静公民館研究大会新潟大会について

3 閉会

2 議事 【協議事項】

- (1) 令和6年度生涯学習センター事業実績及び
令和7年度生涯学習センター事業計画（案）について



委員の皆様からのご意見の反映について

【別紙1】 令和7年度生涯学習センター事業運営の考え方をご覧ください。



【別紙1-1】 令和6年度生涯学習センター事業実績報告書
【別紙1-2】 令和7年度生涯学習センター事業実施計画書

下記を元に、事業計画（案）を作成し、事業の実施

- ① 令和6年度生涯学習センター事業 実施報告書
- ② 令和7年度生涯学習センター事業 運営の考え方

出席生涯学習センター所長より説明

【出席生涯学習センター】

（東，南，平石，横川，城山，富屋，篠井，雀宮，河内）

2 議事

【報告事項】(1) 新たな公共施設予約システムの運用開始について

公共施設予約システムを令和7年4月1日にリニューアルします

公共施設予約システムをリニューアルし、全ての生涯学習センターにおいて、いつでも・どこでもオンラインで空き状況の確認や予約、決済などの手続きができるようになります。システム利用できる施設が増えるほか、施設の空き状況検索などの機能が強化され、システムが使いやすくなります。

現

デジタル+アナログ



電話や窓口、オンラインで空き状況の確認

電話や窓口で予約
(一部施設はオンライン予約)

窓口で料金支払い



新

デジタル完結

オンラインで
空き状況の確認



オンライン決済



オンライン予約

2 議事

【報告事項】(2) 第46回全国公民館研究集会 第64回関東甲信越静公民館研究大会新潟大会について

第46回 全国公民館研究集会
第64回 関東甲信越静公民館研究大会新潟大会

**わがまち清原を知り
LRTとともに魅力を発信しよう!!**

令和6年11月8日（金）

- 宇都宮市清原生涯学習センター 遠藤 敦子

ライトライン（LRT）開業により



- ・多くの方が清原を訪れる。
- ・訪れた方に清原の歴史・文化・農産物等の良いところを知ってもらい広めてもらいたい。



そのためには・・・

- ・地域住民自ら，清原地区の魅力や良いところを学び，学んだ事を来訪者へ伝えられるようにする。
- ・そして，魅力を発信していくことにより，観光振興につなげられる講座を企画しました。

3 本講座の目的について

講座の目的

- 1 市内外への観光振興を推進する。
- 2 子どもを含めた地域住民が地区の歴史・伝統・民話・農業などの地域資源を幅広く学ぶ。
- 3 地域への愛着を深める。
- 4 観光振興の賑わいの創造に携わる人材の育成を図る。

地域の事をよく知る方，地域に携わる方，また，地区内の学校教育機関と連携を図り，連続講座を開催しました。

4 講座内容 第1回「清原の地形や鬼怒川から歴史を知ろう」

- ・清原の台地は、火山灰の降り積もった分厚く広大な大地（関東ローム層）です。
- ・鬼怒川の半島状に突き出た小高い丘が飛山です。
- ・飛山の西側を流れる鬼怒川の豊かな水量，肥沃な耕地，飛山（国指定史跡 飛山城跡公園）があります。



4 講座内容

第1回「清原の地形や鬼怒川から歴史を知ろう」

- ・ 鎌倉時代後期，芳賀（清原）氏が丘陵を築いた城が飛山城です。
- ・ 史跡から平安時代初期の集落跡が見つかり，発掘調査により，烽家（とぶひや）と書かれた土器（県指定文化財）が見つっています。
- ・ 鬼怒川に突き出た丘陵地のため，緊急事態を知らせる軍事通信手段の烽家（とぶひや）のろし台があったとされています。



飛山城史跡公園入口

4 講座内容 第1回「清原の地形や鬼怒川から歴史を知ろう」



柵形



門



中世竪穴建物



古代竪穴建物



木橋

4 講座内容

第1回「清原の地形や鬼怒川から歴史を知ろう」



飛山史跡公園から鬼怒川を望む



富士山が見えます

清原地区の地形・飛山の歴史を学びました。

4 講座内容 第2回「おいしいものいっぱい!!」

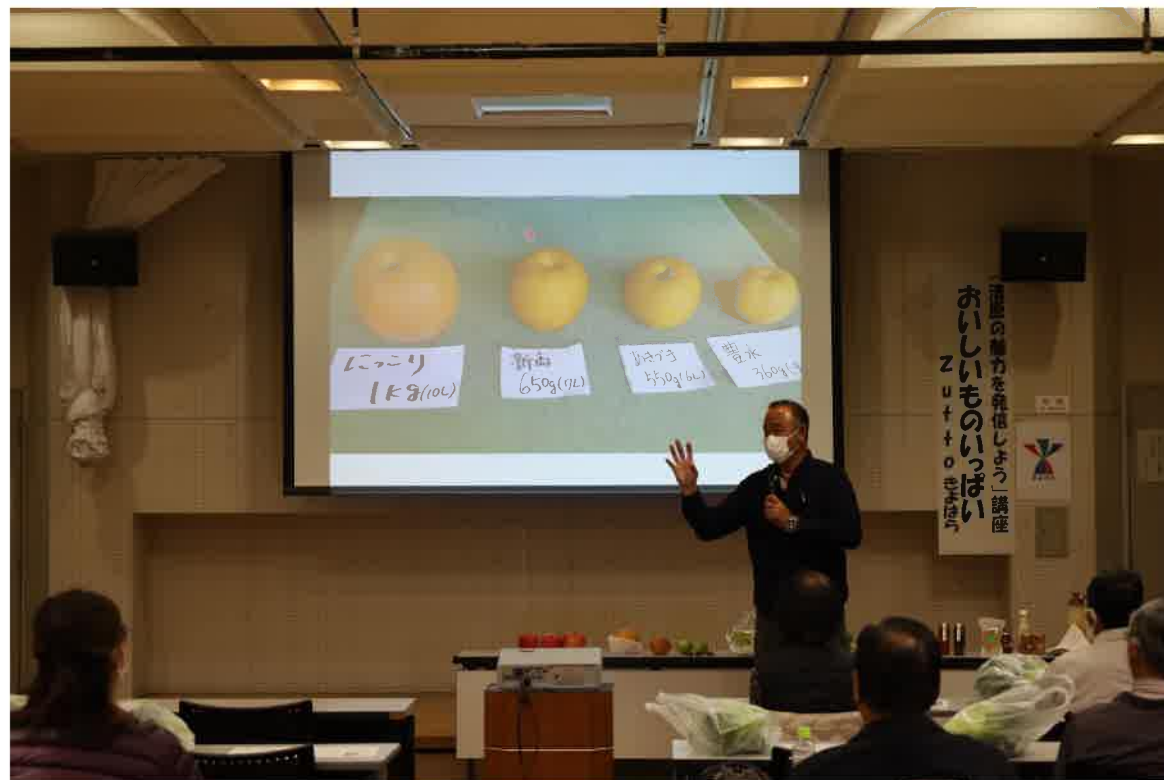
清原地区は、
果樹，米，野菜づくりが盛んな地区です。

講師は、郷土を愛し、大切にしている、地区の若手農商工者により立ち上げられた団体「Zuttoきよはら」の代表などから、地区の農資源を活かした「農の体験」「学び」「買う」「観る」「遊ぶ」清原の豊かさを学びました。



4 講座内容 第2回「おいしいものいっぱい!!」

- ・ 美味しい梨を作るには、良い土を作る事が重要であり、肥料やカルシウム、微生物などを工夫していることを学びました。



栃木県生まれの「にっこり」
「日光」+「梨」が由来
この二つを合わせて「にっこり」
となったと言われています。

梨の種類について
左：にっこり (1kg)
右：豊水 (300g)

4 講座内容 第2回「おいしいものいっぱい!!」

- ・ 農産物の生産だけでなく、清原の豊かさがわかるような交流を通じることで、清原を楽しく、これからもずっと清原を愛し、大切に作る輪を広げていくことを学びました。



4 講座内容

第2回「おいしいものいっぱい!!」



梨, パパイア, りんご, シャインマスカット, キャベツなど



参加者へお土産がありました。

清原で採れる果物や野菜や加工

品
梨・りんごジュース
梨の万能ソース
椎茸ピクルス
グラノーラバーなど



4 講座内容 第3回「清原の伝説・民話を聞こう!!」

- ・清原地区は、昭和29年8月に芳賀郡（現：芳賀町）清原村から宇都宮市へ合併しました。その後、半世紀の激動の姿をまとめた冊子

「清原50周年の歩みと翔く未来」が、平成15年5月に発行されました。その中に、清原に伝わる7つの伝説や民話があります。

- 1 「清原のゆらい」
- 2 「野高谷の重どんキツネ」
- 3 「同慶寺の古井戸」
- 4 「飛山城の白なまず」
- 5 「刈沼の湯場」
- 6 「竹下町の小豆洗い坂」
- 7 「黄ぶなのおはなし」



4 講座内容 第3回「清原の伝説・民話を聞こう!!」

【講座の企画】

語り：宮のかたりべ

- ・ 言い伝えの伝説や民話を情景が浮かぶように伝えたい。

+

映像：プロジェクションマッピング

- ・ 大人が描いた絵や一般の挿絵より、子ども達が描いた絵をモチーフに更に情景が浮かぶようにしたい。



- ・ 地区内5校の小学校の内、伝説や民話が描かれた該当小学校へ相談・依頼
- ・ 伝説や民話を児童が学び、一番印象に残った場面の絵を描いてもらいました。

〔絵を描いた子ども達の感想〕

- ・ 自分が住んでいるところの言い伝えや伝説を知る事ができた。
- ・ 大人になっても忘れず伝えていこうと思った。

4 講座内容

第3回「清原の伝説・民話を聞こう!!」



4 講座内容

第3回「清原の伝説・民話を聞こう!!」



4 講座内容

第3回「清原の伝説・民話を聞こう!!」



飛山城の白なます



刈沼の湯場



4 講座内容 第3回「清原の伝説・民話を聞こう!!」

- ・先人から受け継がれた伝説を知る事で郷土愛を育みました。
- ・講座の様子を収めたDVDを、地区内の小学校へ配布し、次代を担う子ども達への郷土愛の醸成を図りました。



4 講座内容

第4回「清原の魅力を発信しよう!!」



- ・ 第1回～3回で学んだ清原の魅力をSNS等を活用して地区内外に発信する実践講座を開催しました。
- ・ 地元の大学と連携し、スマートフォンの操作方法に長けている地元大学生が講師として説明・操作補助を行いました。

4 講座内容

第4回「清原の魅力を発信しよう!!」



- ・グループに分かれ、参加者自身のスマートフォンにより、Instagramアプリのインストール、アカウント作成、フォロー、投稿、ハッシュタグの仕方等の操作を学びました。
- ・講座の中で心に残ったこと、知って欲しいこと等、清原の魅力写真を投稿・発信を実際に行いました。

4 講座内容

第4回「清原の魅力を発信しよう!!」



学生から操作を
学ぶ様子



SNSへ写真を発信
する様子

- ・ 清原の歴史，飛山城史跡や文化を知ることができました。
- ・ 果物や野菜作りの土の大切さも知ることができました。
- ・ 農資源が豊富であり，体験を通じて，清原の豊かさ，楽しさの
の
輪を広げる活動を行っていることを知り，更なる郷土愛を持つ
つ
ことができました。
- ・ 清原の魅力を沢山発信していきたいと思いました。



6 今後の方向性

- ・ 歴史文化・自然や企業の高度技術など，多様な特性をもつ清原地区は，ライトライン（LRT）により観光振興が図られ，さらなる発展が見込まれると思われます。
- ・ このような地域の特性を活かし，SNSでの情報発信など，企業や大学等と連携しながら，積極的に地域の魅力を再発見（周知）する取組を継続していくことで，地域のまちづくりや地域を支える人材の育成につなげていきたいと思ひます。

今年度のわがまち清原を知り魅力を発信しよう講座は，清原地区にあった宇都宮陸軍飛行場秘話を知る講座を開催しております。

4 閉会

【連絡事項】

① 委員改選について

長時間にわたるご審議，
ありがとうございました。

